

令和6年度長崎県公立学校
教員採用選考第1次試験問題

教科・科目

教職・一般教養

注意事項

解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、と表示のある問いに対して④と解答する場合は、次の(例)のように解答番号20の解答欄の④にマークしなさい。

(例)

解答番号	解答欄
20	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫

受験番号

氏名

実施日 令和5年7月9日(日)

令和6年度長崎県公立学校教員採用選考試験

教職・一般教養

第1問～第10問の解答番号

1

 ～

50

第1問 次の各問いに答えなさい。

問1 次の(1)～(4)は法規の条文である。

1

～

4

に当てはまる語句を後の①～⑫の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。ただし、

4

は法規の名称である。

(1) 教育基本法 第9条

法律に定める学校の教員は、自己の崇高な

1

 を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない。

(2) 地方公務員法 第35条

職員は、法律又は条例に特別の定めがある場合を除く外、その勤務時間及び職務上の

2

 のすべてをその職責遂行のために用い、当該地方公共団体がなすべき責を有する職務にのみ従事しなければならない。

(3) 学校教育法施行規則 第43条(同規則第79条により中学校、第104条により高等学校、第113条により中等教育学校、第135条により特別支援学校にも準用)

小学校においては、

3

 のとれた学校運営が行われるためにふさわしい校務分掌の仕組みを整えるものとする。

(4)

4

 第12条

学校においては、別に法律で定めるところにより、幼児、児童、生徒及び学生並びに職員の健康の保持増進を図るため、健康診断を行い、その他その保健に必要な措置を講じなければならない。

- | | |
|---------|--------------|
| ① 能力 | ② 立場 |
| ③ 学校教育法 | ④ 目標 |
| ⑤ 秩序 | ⑥ 学校保健安全法 |
| ⑦ 調整 | ⑧ 学校保健安全法施行令 |
| ⑨ 注意力 | ⑩ 調和 |
| ⑪ 使命 | ⑫ 技能 |

問2 次のA～Eは、教育に関する法規の条文である。下線部が正しいものに○、誤っているものに×をつけたとき、正しい組合せを後の①～⑥の中から1つ選び、番号で答えよ。

5

A. 教育公務員特例法 第23条

公立の小学校等の教諭等の任命権者は、当該教諭等（臨時的に任用された者その他の政令で定める者を除く。）に対して、その採用（現に教諭等の職以外の職に任命されている者を教諭等の職に任命する場合を含む。附則第5条第1項において同じ。）の日から一年間の教諭又は保育教諭の職務の遂行に必要な事項に関する実践的な研修（以下「初任者研修」という。）を実施しなければならない。

B. 教育職員免許法 第4条

免許状は、普通免許状、特別免許状及び臨時免許状とする。

C. 学校保健安全法 第20条

校長は、感染症の予防上必要があるときは、臨時に、学校の全部又は一部の休業を行うことができる。

D. 教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律 第10条

教育職員等は、基本理念にのっとり、児童生徒性暴力等を行うことがないように教育職員等としての責任感の保持を図るとともに、その勤務する学校に在籍する児童生徒等が教育職員等による児童生徒性暴力等を受けたと思われるときは、適切かつ迅速にこれに対処する責務を有する。

E. 教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律 第13条

校長は、教育職員等に対し、児童生徒等の人権、特性等に関する理解及び児童生徒性暴力等の防止等に関する理解を深めるための研修及び啓発を行うものとする。

- ① A : × B : × C : × D : ○ E : ○
 ② A : × B : ○ C : ○ D : × E : ×
 ③ A : ○ B : × C : ○ D : ○ E : ×
 ④ A : ○ B : × C : ○ D : ○ E : ○
 ⑤ A : ○ B : ○ C : × D : × E : ×
 ⑥ A : × B : ○ C : × D : × E : ○

第2問 小学校・中学校学習指導要領（平成29年3月告示）、高等学校学習指導要領（平成30年告示）、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）及び特別支援学校高等部学習指導要領（平成31年2月告示）について、次の各問いに答えなさい。

問1 次の文は、小学校学習指導要領総則の「小学校教育の基本と教育課程の役割」、中学校学習指導要領総則の「中学校教育の基本と教育課程の役割」、高等学校学習指導要領総則の「高等学校教育の基本と教育課程の役割」、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領総則の「小学部及び中学部における教育の基本と教育課程の役割」及び特別支援学校高等部学習指導要領総則の「高等部における教育の基本と教育課程の役割」に関する記述の一部である。□6、□7に当てはまる語句を後の①～⑥の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。ただし、同一番号には同一語句が入る。また、下線部については、中学校・高等学校・特別支援学校高等部においては「>」で読み替えることとする。

小学校、中学校、高等学校

基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし□6との協働を促す教育の充実に努めること。その際、児童「生徒」の発達の段階を考慮して、児童「生徒」の言語活動など、学習の基盤をつくる活動を充実するとともに、家庭との連携を図りながら、児童「生徒」の□7が確立するよう配慮すること。

特別支援学校小学部・中学部、特別支援学校高等部

基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし□6との協働を促す教育の充実に努めること。その際、児童又は生徒「生徒」の発達の段階を考慮して、児童又は生徒「生徒」の言語活動など、学習の基盤をつくる活動を充実するとともに、家庭との連携を図りながら、児童又は生徒「生徒」の□7が確立するよう配慮すること。

- ① 学びに向かう姿勢 ② 他の児童 ③ 基礎学力 ④ 地域住民
⑤ 学習習慣 ⑥ 多様な人々

- 問2 次の文は、小学校学習指導要領総則、中学校学習指導要領総則、高等学校学習指導要領総則、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領総則及び特別支援学校高等部学習指導要領総則の「教育課程の実施と学習評価」に関する記述の一部である。□8～□10に当てはまる語句を後の①～⑨の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。ただし、同一番号には同一語句が入る。また、下線部については、小学校においては〈 〉、高等学校においては〈 〉、特別支援学校高等部においては【 】で読み替えることとする。

小学校、中学校、高等学校

学習評価の実施に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

- (1) 生徒〈児童〉のよい点や進歩の状況などを□8に評価し、学習したことの意義や価値を実感できるようにすること。また、各教科等〈各教科・科目等〉の目標の実現に向けた学習状況を把握する観点から、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら評価の場面や方法を工夫して、学習の過程や成果を評価し、指導の改善や□9の向上を図り、資質・能力の育成に生かすようにすること。
- (2) 創意工夫の中で学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、組織的かつ計画的な取組を推進するとともに、学年や学校段階を越えて生徒〈児童〉の学習の成果が円滑に□10されるように工夫すること。

特別支援学校小学部・中学部、特別支援学校高等部

学習評価の実施に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

- (1) 児童又は生徒【生徒】のよい点や可能性、進歩の状況などを□8に評価し、学習したことの意義や価値を実感できるようにすること。また、各教科等【各教科・科目等又は各教科等】の目標の実現に向けた学習状況を把握する観点から、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら評価の場面や方法を工夫して、学習の過程や成果を評価し、指導の改善や□9の向上を図り、資質・能力の育成に生かすようにすること。
- (中略)
- (3) 創意工夫の中で学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、組織的かつ計画的な取組を推進するとともに、学年や学校【学部】段階を越えて児童又は生徒【生徒】の学習の成果が円滑に□10されるように工夫すること。

- ① 積極的 ② 接続 ③ 学習意欲 ④ 共有 ⑤ 指導計画
⑥ 分析 ⑦ 厳格 ⑧ 学力 ⑨ 総合的

第3問 次の各問いに答えなさい。

問1 次の文は、「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」(平成28年法律第105号)の第3条の全文である。ア～エに当てはまる語句の組合せとして正しいものを後の①～④の中から1つ選び、番号で答えよ。 11

第3条 教育機会の確保等に関する施策は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

- 一 全ての児童生徒が豊かな学校生活を送り、安心して教育を受けられるよう、学校におけるアの確保が図られるようにすること。
- 二 不登校児童生徒が行うイな学習活動の実情を踏まえ、個々の不登校児童生徒の状況に応じた必要な支援が行われるようにすること。
- 三 不登校児童生徒が安心して教育を十分に受けられるよう、学校における環境の整備が図られるようにすること。
- 四 義務教育の段階におけるウに相当する教育を十分に受けていない者の意思を十分に尊重しつつ、その年齢又は国籍その他の置かれている事情にかかわらず、その能力に応じた教育を受ける機会が確保されるようにするとともに、その者が、その教育を通じて、社会においてエに生きる基礎を培い、豊かな人生を送ることができるよう、その教育水準の維持向上が図られるようにすること。
- 五 国、地方公共団体、教育機会の確保等に関する活動を行う民間の団体その他の関係者の相互の密接な連携の下に行われるようにすること。

- | | | | |
|--------------|--------|--------|-------|
| ① ア：環境 | イ：個別最適 | ウ：初等教育 | エ：自立的 |
| ② ア：校内適応指導教室 | イ：多様 | ウ：初等教育 | エ：自主的 |
| ③ ア：環境 | イ：多様 | ウ：普通教育 | エ：自立的 |
| ④ ア：校内適応指導教室 | イ：個別最適 | ウ：普通教育 | エ：自主的 |

問2 「校則の見直し等に関する取組事例について(事務連絡)」(令和3年6月8日 文部科学省)の「別添2 校則について」に関する次の①～④の文のうち、内容として誤っているものを1つ選び、番号で答えよ。 12

- ① 校則は、学校が教育目的を実現していく過程において、児童生徒が遵守すべき学習上、生活上の規律として定められるものである。
- ② 校則は、学校教育法に定められており、学校が教育目的を達成するために必要かつ合理的範囲内において制定するものである。
- ③ 校則は、児童生徒の行動などに一定の制限を課することができ、校則を制定する権限は、学校運営の責任者である校長にあるとされている。
- ④ 校則の内容は、社会通念に照らして合理的とみられる範囲内で、学校や地域の実態に応じて適切に定められることとなるので、学校種や児童生徒の実情、地域の状況、校風など、学校がその特色を生かし、創意工夫ある定め方ができる。

問3 「学校・教育委員会等向け虐待対応の手引き（改訂版）」（令和2年6月 文部科学省）の「2. 通告の判断に当たって」に関する次の①～④の文のうち、内容として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。 13

- ① 児童虐待の通告は、保護者と子供に重大な影響を及ぼすため、学校は早急に虐待の確証を得て通告する必要がある。
- ② 虐待の有無の判断は、児童相談所等の専門機関だけが行うのではなく、学校や警察、さらには、地域住民等、子供に関わる関係者は誰でも行うことができる。
- ③ 児童虐待の通告を判断する上では、学校は保護者との関係よりも子供の安全を優先することが重要である。
- ④ 学校が児童虐待の通告を行うことは、第三者への情報提供に該当し、守秘義務違反になる場合があるため、要保護児童対策地域協議会の枠組みを利用して行う。

問4 次の文は、「いじめの防止等のための基本的な方針」（平成29年3月14日最終改定 文部科学省）の「第1 いじめの防止等のための対策の基本的な方向に関する事項」の「2 いじめ防止等の対策に関する基本理念」の全文である。ア～エに当てはまる語句の組合せとして正しいものを後の①～④の中から1つ選び、番号で答えよ。ただし、同一記号には同一語句が入る。 14

いじめは、全ての児童生徒に関係する問題である。いじめの防止等の対策は、全ての児童生徒が安心してアを送り、様々な活動に取り組むことができるよう、イ、いじめが行われなくなるようにすることを旨として行われなければならない。

また、全ての児童生徒がいじめを行わず、いじめを認識しながら放置することがないように、いじめの防止等の対策は、いじめが、いじめられた児童生徒のウに深刻な影響を及ぼすエであることについて、児童生徒が十分に理解できるようにすることを旨としなければならない。

加えて、いじめの防止等の対策は、いじめを受けた児童生徒の生命・ウを保護することが特に重要であることを認識しつつ、国、地方公共団体、学校、地域住民、家庭その他の関係者の連携の下、いじめの問題を克服することを目指して行われなければならない。

- | | | | | |
|---|--------|--------------|------|-----------|
| ① | ア：学校生活 | イ：学校の内外を問わず | ウ：心身 | エ：許されない行為 |
| ② | ア：社会生活 | イ：学校の内外を問わず | ウ：精神 | エ：迷惑行為 |
| ③ | ア：社会生活 | イ：学校内の活動について | ウ：心身 | エ：迷惑行為 |
| ④ | ア：学校生活 | イ：学校内の活動について | ウ：精神 | エ：許されない行為 |

問5 「児童生徒の自殺予防に向けた困難な事態、強い心理的負担を受けた場合等における対処の仕方を身に付ける等のための教育の推進について（通知）」（平成30年1月23日 文部科学省）に関する次の①～④の文のうち、内容として誤っているものを1つ選び、番号で答えよ。 15

- ① 自殺予防教育は、高度な専門性が要請されることから、担任教師主体で行うことはせずに、養護教諭やスクールカウンセラー、保健師、社会福祉士、民生委員等を活用する必要がある。
- ② SOSの出し方に関する教育は、命や暮らしの危機に直面したとき、誰にどうやって助けを求めればよいか具体的かつ実践的な方法を学ぶ教育である。
- ③ SOSの出し方に関する教育の実施に当たっては、児童生徒の発達段階に応じた内容とし、各学校の実情に合わせて教材や授業方法を工夫する必要がある。
- ④ 児童生徒の自殺を予防するためには、SOSの出し方のみならず、心の危機に陥った友人の感情を受け止めて、考えや行動を理解しようとする姿勢などの、傾聴の仕方も教えることが望ましい。

第4問 次の各問いに答えなさい。

問1 次の(1)～(4)は近世から現代の教育制度に関する文である。[16]～[19]に当てはまる語句を後の①～⑧の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

- (1) 江戸時代には、武家の学校(藩校)と庶民の学校([16])が別個に設けられ、二系統の学校が併立して、それぞれ独自の発達を示した。
- (2) 明治18年には、文部省に初めて文部大臣が任命されることとなり、初代文部大臣として着任した[17]は、学校制度全般にわたる改革を断行し、基本となる近代学校の体系をつくりあげた。
- (3) 昭和16年には教育審議会の答申に基づき、教育の全般にわたって皇国の道を修練させることを目指す方向性が示された。国家主義的色彩が濃厚となった学校を[18]と呼ぶ。
- (4) 平成15年にとりまとめられた「今後の特別支援教育の在り方について(最終報告)」において、障害の種類や程度に応じ特別の場で指導を行う「[19]」から、通常の学級に在籍するLD・ADHD・高機能自閉症等の児童生徒も含め、障害のある児童生徒に対してその一人一人の教育的ニーズを把握し適切な教育的支援を行う「特別支援教育」への転換を図るとともに、その推進体制を整備することが提言された。

- ① 国民学校 ② 寺子屋 ③ 尋常小学校 ④ 特殊教育
 ⑤ 特別なニーズ教育 ⑥ 岡倉天心 ⑦ 私塾 ⑧ 森有礼

問2 西洋の教育に関係のある人物について述べた次の①～④の文のうち、誤っているものを1つ選び、番号で答えよ。 [20]

- ① ルソーは、『エミール』で自然、人間、事物という三種類の教育について説明している。
- ② ペスタロッチは「木の葉の屋根の陰に住んでも、玉座の上にあっても、本質においては同じである人間、それはいったい何であるか」という一句で始まる『隠者の夕暮れ』を執筆した。
- ③ カントは『児童の世紀』(1803)のなかで「人間は教育によってのみ人間となることができる」、「人間は教育されねばならない唯一の被造物である」と述べている。
- ④ フンボルトは、プロイセン改革期の教育政策等で活躍した一般的人間陶冶を説く新人文主義者であり、公教育局長として、単線型教育制度の原型を立案した。

第5問 次の各問いに答えなさい。

問1 次のA、Bの文は、人権に関する法律の条文である。21、22に当てはまる語句を後の①～⑥の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

A 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律 第3条

国及び地方公共団体が行う人権教育及び人権啓発は、学校、地域、家庭、職域その他の様々な場を通じて、国民が、その発達段階に応じ、人権尊重の理念に対する理解を深め、これを体得することができるよう、多様な機会の提供、効果的な手法の採用、国民の21の尊重及び実施機関の中立性の確保を旨として行われなければならない。

B 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 第5条

行政機関等及び事業者は、社会的障壁の除去の実施についての必要かつ22な配慮を的確に行うため、自ら設置する施設の構造の改善及び設備の整備、関係職員に対する研修その他の必要な環境の整備に努めなければならない。

- ① 合理的 ② 思想 ③ 自主性
④ 良心 ⑤ 十分 ⑥ 総合的

問2 次の文は、「人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕」（平成20年3月人権教育の指導方法等に関する調査研究会議）から一部抜粋したものである。23～25に当てはまる語句を後の①～⑨の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

人権感覚とは、人権の価値やその重要性にかんがみ、人権が23され、実現されている状態を感知して、これを望ましいものと感じ、反対に、これが侵害されている状態を感知して、それを許せないとするような、価値志向的な感覚である。「価値志向的な感覚」とは、24にとってきわめて重要な価値である人権が守られることを肯定し、侵害されることを否定するという意味において、まさに価値を志向し、価値に向かおうとする感覚であることを言ったものである。このような人権感覚が健全に働くとき、自他の人権が尊重されていることの「妥当性」を肯定し、逆にそれが侵害されることの「問題性」を認識して、人権侵害を解決せずにはいられないとする、いわゆる人権意識が芽生えてくる。つまり、価値志向的な人権感覚が知的認識とも結びついて、問題状況を変えようとする人権意識又は意欲や態度になり、自分の人権とともに他者の人権を守るような25行動に連なると考えられるのである。

- ① 人間 ② 表現 ③ 実践 ④ 保護 ⑤ 探求
⑥ 毀損 ⑦ 万物 ⑧ 擁護 ⑨ 生物

第6問

問1 次の(1)～(3)の文と最も関係の深いものを後の①～⑨の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

(1) スピアマンは、知能の構成概念を明確にする目的で研究を行い、因子分析という数学的分析方法を利用して、人間の知能の構成概念を最初に明確にした。 26

(2) キャッテルは、一般知能因子（g因子）の下位分類として、教育や文化的背景に大きく依存する知識・経験に基づく能力の他に、推理を使って新奇な課題を解決する能力を想定した。
27

(3) 1905年、フランスで学校の授業についていけない子どもを特定し、補償教育を実施するために、はじめて知能検査が開発された。 28

- | | | |
|-------------|------------|---------------|
| ① 多因子説 | ② 知性の構造モデル | ③ 多重知能理論 |
| ④ 知能の2因子説 | ⑤ 流動性知能 | ⑥ ウェクスラー式知能検査 |
| ⑦ KABC - II | ⑧ ビネー式知能検査 | ⑨ 集団式知能検査 |

問2 ピアジェの提唱した認知発達理論において、自分を環境に合わせて変える働きのことを何というか。次の①～④の中から1つ選び、番号で答えよ。 29

- ① 同化 ② 符号化 ③ 調節 ④ 均衡化

問3 次の①～④の文のうち、下線部の内容が誤っているものを1つ選び、番号で答えよ。 30

- ① 報酬を自発的な行動に対して与え続けて、後に報酬を取り去ると、自発的な行動の量が減るという現象をエンハンシング効果という。
- ② 学習者のもつ目立った特徴に引きずられて、その特徴だけでなく他のことまで同じように評価してしまうことをハロー効果という。
- ③ オペラント条件づけを理論的な背景とするシェーピングは、望ましい行動の形成やプログラム学習に応用されている。
- ④ 情報の一時的な貯蔵に加え、貯蔵した情報を使って課題を操作することも含む記憶をワーキングメモリという。

第7問

問1 次の文は、『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）（令和3年1月 中央教育審議会）に示されている2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿に関する記述の一部である。□31～□33に当てはまる語句を後の①～⑨の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

- 全ての子供に基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、思考力・判断力・表現力等や、自ら学習を調整しながら□31学習に取り組む態度等を育成するためには、教師が支援の必要な子供により重点的な指導を行うことなどで効果的な指導を実現することや、子供一人一人の□32や学習進度、学習到達度等に応じ、指導方法・教材や学習時間等の柔軟な提供・設定を行うことなどの「指導の個別化」が必要である。
- 基礎的・基本的な知識・技能等や、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力等を土台として、幼児期からの様々な場を通じての□33から得た子供の興味・関心・キャリア形成の方向性等に応じ、探究において課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現を行う等、教師が子供一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することで、子供自身が学習が最適となるよう調整する「学習の個性化」も必要である。

- ① 体験活動 ② 能力 ③ 家庭環境 ④ 個性 ⑤ 粘り強く
⑥ 意欲的に ⑦ まじめに ⑧ 特性 ⑨ 生活経験

問2 次の文は、「第3次学校安全の推進に関する計画の策定について（答申）（令和4年2月 中央教育審議会）の「3. 学校における安全に関する教育の充実」に関する記述である。□34、□35に当てはまる語句を後の①～⑥の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

学校における安全教育の目標は、日常生活全般における安全確保のために必要な事項を実践的に理解し、自他の□34尊重を基盤として、□35を通じて安全な生活を送る基礎を培うとともに、進んで安全で安心な社会づくりに参加し貢献できるような資質・能力を育成することを目指すものである。

- ① 生命 ② 生涯 ③ 人権
④ 学校生活 ⑤ 尊厳 ⑥ 教育活動全体

第8問 次の各問いについて、後の①～④の中から最も適当なものをそれぞれ1つずつ選び、番号で答えなさい。

問1 次の熟語のうち、「既存」と同じ構成の熟語はどれか。 36

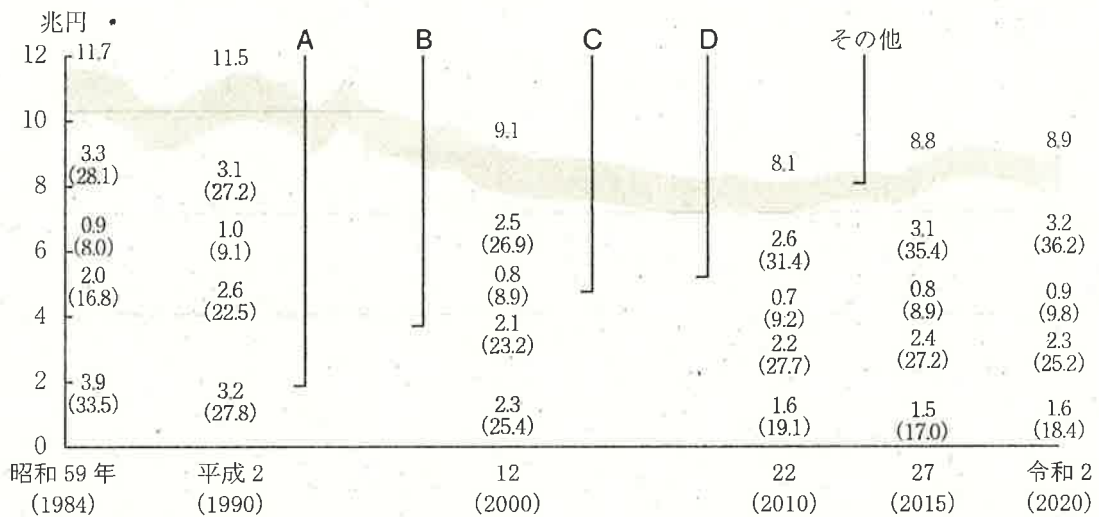
- ① 増減 ② 予想 ③ 平然 ④ 臨海

問2 「中途半端で役に立たないこと」という意味のことわざはどれか。 37

- ① ぬれ手で粟 ② 仏つくって魂入れず
③ 帯に短したすきに長し ④ のれんに腕押し

問3 次のグラフは、日本の農業総産出額（国内で生産された農産物の売り上げ相当額のこと、最終生産物の生産量×価格であらわす）を示している。グラフ内のAに当てはまる農産物はどれか。

38



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注：1) 「その他」は、麦類、雑穀、豆類、いも類、花き、工業農作物、その他作物、加工農産物の合計

2) () 内は、産出額に占める割合 (%)

- ① 野菜 ② 畜産 ③ 米 ④ 果実

問4 次の文は、20世紀初頭に起きた世界恐慌について述べたものである。文中の下線部①～④のうち、誤っているものはどれか。 39

1929年10月24日の「暗黒の木曜日」と呼ばれるニューヨークのウォール街にある証券取引所で起きた株価の大暴落をきっかけにアメリカで恐慌が起き、世界中に広まった。1933年にアメリカの大統領になった①チャーチルは、②ニューディール政策と呼ばれる対策を行った。その柱は農産物の生産量を調整する③農業調整法(AAA)や産業を統制する④全国産業復興法(NIRA)であった。

問5 次の文は、裁判員制度について述べたものである。文中の下線部①～④のうち、正しいものはどれか。 40

国民に身近で速くて頼りがいのある司法の実現をめざし、①1948年から司法制度改革が行われた。裁判に国民の良識を反映させ、主権者としての国民の意識を高めることを目的に、②一般の裁判員が職業裁判官と刑事裁判を行う裁判員制度が導入された。③裁判員は一事件につき原則12人に対応する。なお、④裁判も評議も公開される。

第9問 次の各問いについて、後の①～④の中から最も適当なものをそれぞれ1つずつ選び、番号で答えなさい。

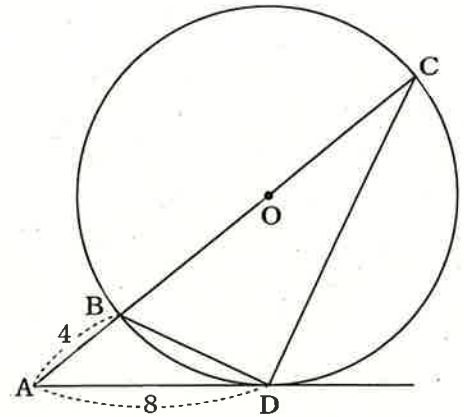
問1 図のようにOを中心とする円と直線AOとの交点を

B、Cとし、Aから引いた接線との接点をDとする。

AB=4、AD=8のとき、円Oの直径はいくらか。

41

- ① 12 ② $12\sqrt{3}$ ③ 16 ④ $16\sqrt{3}$



問2 次の説明文のうち、誤っているものはどれか。 42

- ① ふつうのプラスチックは、電気を通さない絶縁体であるが、加工の過程で金属や黒鉛の粉末を加えると、電気を導くようになるものがあり、導電性樹脂と呼ばれる。
- ② 対流が起こるのは、気体や液体の中に温度差を生じると、高温の部分は膨張して密度が大きくなって押し上げられ、低温の部分がその後ろへ流れてくるためである。
- ③ GPS (Global Positioning System) によって、地上のどこにいても現在の位置を知ることができるようになった。GPSでは、4つ以上のGPS衛星からの電波が到着するまでの時間差から、受信点の位置(緯度、経度、高度)を割り出すことができる。
- ④ 弱毒化した病原体をワクチンとして接種すると、白血球の一種は、ワクチンを取り込み、複合体を形成する。この複合体の働きによって、ワクチンに対する抗体をつくる細胞と、ワクチンの情報を記憶する細胞とが生じる。このときのワクチンのように、抗体をつくる原因となった物質を抗原という。

問3 限界暗期よりも短い暗期で花芽を形成する長日植物はどれか。 43

- ① キク ② アサガオ ③ サツマイモ ④ アブラナ

問4 周期表の14族元素のうち、レアメタル(希少金属)に指定されているものはどれか。

44

- ① Si (ケイ素) ② Ge (ゲルマニウム) ③ Sn (スズ) ④ Pb (鉛)

問5 日本においてジャガイモの発芽抑制への利用が認められているものはどれか。 45

- ① 赤外線 ② 可視光線 ③ 紫外線 ④ 放射線

第10問 次の各問いに答えなさい。

問1 次の(1)、(2)の英文において、()に適するものを、後の①～④の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

(1) Don't speak ill of others () their backs. 46

- ① against ② behind ③ from ④ on

(2) We have to put up () inconveniences for a while. 47

- ① at ② of ③ to ④ with

問2 次の各英文の()に共通して入る英単語はどれか。後の①～④の中から1つを選び、番号で答えよ。 48

Turn left at the first ().

The summer vacation is just around the ().

- ① bypass ② corner ③ line ④ section

問3 次の英語のことわざと同じ意味をもつ日本のことわざはどれか。後の①～④の中から1つを選び、番号で答えよ。 49

Out of sight, out of mind.

- ① 去る者は日々に疎し。
② 転ばぬ先の杖。
③ 窮すれば通ず。
④ 百聞は一見に如かず。

問4 次の英会話において意味が通じるように英単語を並べかえたとき、[]内で5番目にくる英単語はどれか。①～⑦から1つを選び、番号で答えよ。ただし、文頭にくる語も小文字で示している。 50

A : Excuse me. [① time ② this ③ to ④ get ⑤ what ⑥ does
⑦ train] Osaka?

B : It arrives at 11 : 05.

令和6年度 長崎県公立学校教員採用選考試験 教職・一般教養 解答用紙

氏名	
----	--

マーク例	良い例	悪い例
	●	⊗ ⊕ ⊖

受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

受験番号					
①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	②	②
③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨
⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩

注意事項

- 訂正は、消しゴムできれいに消し、消し残しは残してはいけません。
- 所定欄以外にはマークしたり記入したりしてはいけません。
- 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

解答番号	解答欄	解答番号	解答欄	解答番号	解答欄	解答番号	解答欄
1	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	16	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	31	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	46	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
2	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	17	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	32	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	47	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
3	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	18	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	33	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	48	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
4	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	19	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	34	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	49	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
5	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	20	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	35	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	50	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
6	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	21	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	36	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
7	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	22	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	37	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
8	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	23	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	38	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
9	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	24	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	39	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
10	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	25	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	40	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
11	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	26	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	41	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
12	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	42	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
13	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	28	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	43	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
14	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	29	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	44	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
15	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	30	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	45	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		

令和6年度長崎県公立学校教員採用選考試験(教職・一般教養) 正答・配点

問題番号	正答	配点	問題番号	正答	配点	問題番号	正答	配点
No. 1	⑪	1	No. 18	①	1	No. 35	②	1
No. 2	⑨	1	No. 19	④	1	No. 36	②	1
No. 3	⑩	1	No. 20	③	1	No. 37	③	1
No. 4	③	1	No. 21	③	1	No. 38	③	1
No. 5	⑤	1	No. 22	①	1	No. 39	①	1
No. 6	⑥	1	No. 23	⑧	1	No. 40	②	1
No. 7	⑤	1	No. 24	①	1	No. 41	①	1
No. 8	①	1	No. 25	③	1	No. 42	②	1
No. 9	③	1	No. 26	④	1	No. 43	④	1
No. 10	②	1	No. 27	⑤	1	No. 44	②	1
No. 11	③	1	No. 28	⑧	1	No. 45	④	1
No. 12	②	1	No. 29	③	1	No. 46	②	1
No. 13	③	1	No. 30	①	1	No. 47	④	1
No. 14	①	1	No. 31	⑤	1	No. 48	②	1
No. 15	①	1	No. 32	⑧	1	No. 49	①	1
No. 16	②	1	No. 33	①	1	No. 50	⑦	1
No. 17	⑧	1	No. 34	①	1			